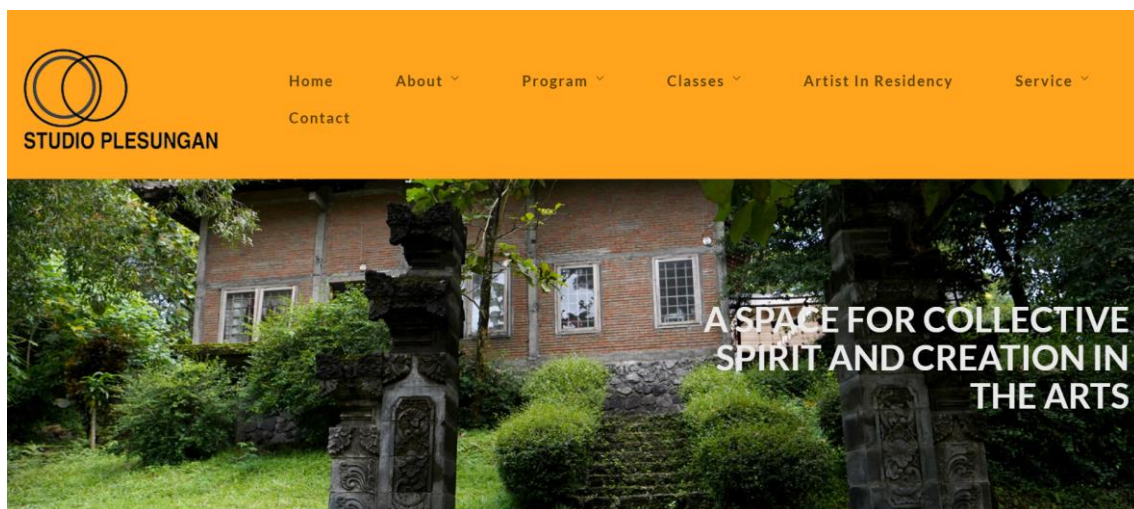


京都芸術センターアーティスト・イン・レジデンスプログラム 2025/2026

Studio Plesungan (スタジオ・プレスンガン)



京都芸術センターでは、2000 年よりアーティスト・イン・レジデンスプログラムを実施し、異なる文化に触れることで新しい芸術表現を生み出そうとする、新進又は若手のアーティストや研究者の京都での滞在制作を支援してきました。また、国外の文化機関と連携し、日本のアーティストに国外での滞在制作の機会を提供する派遣事業も実施しています。

「アーティスト・イン・レジデンスプログラム 2025/2026 スタジオ・プレスンガン」は、京都芸術センターが、京都市が主催する「*** in Residence Kyoto¹」と連携して実施する特別プログラムです。今回は、インドネシアで滞在制作に取り組みたいアーティストや研究者、舞台制作者、アートマネージャー等を対象とした派遣プログラムを実施します。

本プログラムの参加者は、2025 年 12 月～2026 年 1 月にインドネシア・ジャワ島に位置する「Studio Plesungan (スタジオ・プレスンガン)」で活動を行うことができます。

受入施設である「Studio Plesungan (スタジオ・プレスンガン)」は、インドネシア出身のパフォーマンス・アーティストであるムラティ・スルヨダルモが設立したアーティスト・ラン・スペースです。インドネシア・ジャワ島中部・ソロ市近郊に位置するプレスンガン村に位置しており、インドネシア国内外の様々な分野のアーティストを受け入れるアーティスト・イン・レジデンス施設としても運営されています。同施設では、設立者であるムラテ

¹ 地域資源や遊休施設を活用し、世界各国のクリエイティブな活動を求める方々が京都で滞在できる環境を整え、地域との交流を通じて相互の創造性を高めることを目指す、京都市の公民連携事業です。これからレジデンス事業を始める方々を対象に、滞在施設の運営方法や地域との連携の仕組みづくりをサポートします。

イ・スルヨダルモによるパフォーマンス・アート・クラスや、子ども向けのダンス教室、絵画教室なども行われるなど、地域に向けた芸術普及事業も行われており、7,000 平方メートルある自然豊かな敷地の中で制作することができます。

1. 応募資格

ー京都に居住、京都を活動の拠点とする、あるいは京都で主要な活動実績を持つアーティスト、研究者、舞台制作者、アートマネージャー等（国籍、年齢は問いません）。ジャンルは問いませんが、パフォーマンスを含む領域を扱うアーティスト、研究者、舞台制作者、アートマネージャー等を歓迎します。

ー本プログラムへの参加に意欲を持ち、Studio Plesungan での滞在制作を希望する理由が明確な方

ー英語またはインドネシア語での必要最低限のコミュニケーションが可能な方

※個人での応募を基本とします。複数人のグループでの応募の場合、渡航費等の支援は 1 名分のみ、滞在施設はシェアとなります。詳細はお問い合わせください。

2. 滞在期間

2025 年 12 月 17 日～2026 年 1 月 17 日（1 ヶ月間）

※感染症拡大その他自然災害等の不可抗力により滞在期間が短縮される場合があります。変更にあたっては採択者と主催者間で協議の上対応します。



3. 支援内容

- －居住地から Studio Plesungan までの交通費（上限 150,000 円まで）
- －制作費及び滞在中の諸経費として 200,000 円の支給
- －Studio Plesungan 内の宿泊場所及び制作スタジオの提供
- －滞在中の京都芸術センター及び Studio Plesungan からサポート

※交通費、制作費は日本円で支給します。現地通貨への両替手数料等は参加者本人でご負担ください。

※滞在期間中の事故・病気など、不測の事態が起こった場合、参加者の責任によるものとします。必ず旅行保険等にご加入ください。

4. 滞在にあたっての条件

- －Studio Plesungan の滞在利用ルールに従って滞在すること
- －滞在中に活動の成果を紹介すること（アーティストトークや小規模なショーイングなど）。実施内容は Studio Plesungan との協議により決定する。
- －本プログラム終了後、「***in Residence Kyoto」で実施する報告会に参加すること（帰国後～2 月頃予定）

5. 応募締切

2025 年 9 月 30 日（火）JST23:59

6. 応募方法

- 1) まず、応募用紙の全ての項目を日英併記、もしくは英語で記入してください。
- 2) 次に、下記のリンクから応募フォームにアクセスし、全ての項目を記入し、記入済みの応募用紙を添付ファイルの欄に追加の上、受付期間内に応募エントリーを完了してください。

※最大ファイルサイズは 5MB です。

※ファイル名に応募者名を入れてください。 Ex. File_YourName.pdf

応募フォーム：URL

※画像・映像ファイルは直接添付せず、応募フォームの所定の欄に URL を記載してください。

※CV 及びポートフォリオをアップロードしてください。（研究者、舞台制作者、アートマネージャーの方は、ポートフォリオ内にこれまでに携わった事業や企画、及びその事業内での自身の担



当役割等について記述してください。)※記入事項に不備がある書類は審査の対象となりません。

◎フォームにアクセスできない場合は、以下のメールアドレスにお問い合わせください。

E-mail : residence [at] kac.or.jp

* [at] を @に変更してメールを送付してください。

※応募資料は京都芸術センターの情報保護規定に則り適切に管理します。

※応募用紙は京都芸術センターウェブサイト (<http://www.kac.or.jp>) からダウンロードできます。

※映像資料は Vimeo や YouTube など映像視聴サイトの URL をお送りください。

※firestorage など視聴時にダウンロードが必要になるサービスは使用不可。

※窓口・郵送での資料提出は受付けておりません

7. 選考と結果

京都芸術センターで組織する審査委員会で審査し、応募者全員にメールにて通知します
(2025 年 10 月中予定)。選考についての問い合わせは受け付けておりません。

8. お問い合わせ

京都芸術センター

「アーティスト・イン・レジデンス／スタジオ・プレサンガン」係

〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2

TEL : 075-213-1000

WEB : <http://kac.or.jp> E-mail : residence [at] kac.or.jp

* [at] を @に変更してメールを送付してください。

9. 施設について

Studio Plesungan (スタジオ・プレスンガン)

Studio Plesungan は、インドネシア・ジャワ島ソロ北部のプレスンガン村に位置する、アーティスト・ラン・スペースです。2012 年にムラティ・スルヨダルモによって設立。地域の環境に調和するよう設計された約 7,000 平方メートルの屋外空間と屋内スペースを活用して、芸術作品の制作を行うことが可能です。また、自然環境や社会的背景、歴史的文脈などが作品制作における決定的要素となるような、現代アートのビジョンも提示しています。非営利団体としての活動やプログラムを通じて、スタジオ・プレスンガンは芸術の普及と



もに、芸術およびその広い文脈に関する批評的な議論を促進することを目指しています。
ここでは、地域・国内外のアーティストが作品制作やコンセプチュアルなプロジェクトのプロセスを通じて、またワークショップ、パフォーマンス、その他の活動への参加を通じて、
交流し、経験を共有する機会が提供されています。

<https://studioplesungan.org/>

京都芸術センター



芸術作品制作のための 12 の制作室、
ギャラリーや講堂など元小学校の雰
囲気を活かした建物を活用し、芸術家
のための創造発信拠点として、展覧会
や舞台芸術、ワークショップなど様々
な事業を実施しています。

<http://www.kac.or.jp/>

主催：京都市、***in Residence Kyoto 事務局

企画・運営：京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）、Studio Plesungan